






【利用対象】豊中市内に在住の年少～小学2年生、且つ保護者同伴で通所が可能な方

保護者が子どもの発達特性、強み・弱みをより具体的に理解し、子どもに合わせた支援や環境的配慮をご家庭で日常的に行えることを目標にした保護者支援のためのプログラムを行う事業です。保護者が子どもの特性、強み・弱みを理解できるよう、小集団の中での子どもの行動を客観的に観察する機会を設定します。

発達支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯磨きや排泄等、ご本人が生活に必要な基本的技能を獲得しやすい工夫を評価して取り組みます。また、必要に応じて場所を区切って設定したり、活動時間を視覚的に示したりします。</li> <li>例：手順書を使用して歯磨き</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団で行う活動の場面において、ご本人にとって理解して取り組みやすい手順やルールなどを設定し活動します。また、設定する活動内容や提示するルールはご本人の感覚や認知の特性を考慮して提供します。</li> <li>例：手順やルール、順番を写真や文字等で視覚的に示す</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこで何をやるのかやしたいことがいつできるのか等、ご本人が理解して取り組みやすい環境設定を評価して取り組みます。また、「この活動をするときはこの場所」と場所と活動を1対1にすることにより、今何をやる時かがわかりやすくなるよう、環境を整理します。</li> <li>例：活動ごとに場所を分ける、衝立やマットで場所を区切る</li> <li>・遊びやおやつ・課題などの各活動の終わりや、今の活動が終わったら次に何をやるのか等をご本人がわかりやすくなるような手段を検討します。</li> <li>例：スケジュールやタイムタイマー等で活動の見通しや時間の幅を視覚的に示す</li> </ul>	  
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご本人が自分の意思を適切に相手に伝えやすい方法を検討して取り組みます。事前に適切な伝え方を視覚的に示す、絵カードを用いる、などご本人が伝えやすい方法を探ります。</li> <li>例：物の名称が分かりやすいようおもちゃの選択肢を写真や文字で視覚化する</li> </ul>	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団で場所や物を共有して過ごす環境を設定します。また、必要に応じて集団で活動するうえで必要な手順やルールをお伝えします。</li> <li>例：グループ活動で工作やゲームを設定</li> </ul>	
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学等について、職員より情報提供をします。また、豊中市の「支援手帳」について、情報提供をします。</li> </ul>		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が子どもの行動を客観的に観察する機会を設定し、支援者からも子どもの特性について保護者にフィードバックします。</li> <li>・支援者が子どもに合わせた支援や環境的配慮をモデル提示して実施する場面を保護者に見ていただきながら、支援者よりフィードバックします。</li> <li>・個別に面談の機会を設定します。また、座談会など保護者同士が交流できる機会を設定します。</li> </ul>		
地域支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所属園、家庭、地域生活それぞれでの子どもの様子について共有します。また、評価できた子どもの特性や有効な支援の手立てについて、保護者が子どもに関わる大人に伝えられるよう整理します。</li> </ul>		